「福祉用具貸与価格の適正化に関する調査」~ ケアレンツからのデータ抽出

■問1 基本情報 / 2. 貴事業所について教えてください → 以下の表についての抽出方法

(2) 介護保険による福		①介護保険による	②うち、委託先(レンタル卸
祉用具貸与件数と		福祉用具貸与件数	等)を使用した貸与件数
委託先(レンタル	平成30年 1月分	件	件
卸等)を使用した	平成31年 1月分	件	件
貸与件数	令和 2年 1月分	件	件

①「売上/仕入実績」タブの「売仕実績」を起動してください。



※左図のように検索条件を指定したうえで、売仕実績明細のエクセルを作成します。

ア:処理年月、提供年月はすべて「H30/1」としてください。 ※一回の処理でーヶ月分しか処理できません。調査すべき月が三種類ありますので 三回の処理が必要となります。

イ:全休止、全額未計上の「☑除く」のチェックを外してくだい。 └> 閉じるキーの横の t キーを押下することで指定できるようになります。 ※貸与件数なので、休止未計上分についても売上はゼロですが対象となります。

ウ:設定内容を確認のうえ「エクセル」キーを押下してください。

②以下の結果が表示されますので、全選択を行い、挿入タブの「ピボットテーブル」をクリックしてください。

ファ	1ル ホーム 挿入	イアウト数式	データ 校閲 表示	ヘルプ	♀ 実行したい作業	診入力してください			
		1 日 アドインを入手	Image: Constraint of the state of	・ れ ・ ・ は ・ マップ ・	ビボットグラフ マッジ	■ 一 一 一 一 一 一 縦棒 つ プ ■ 歴 勝敗	図スライサー 同 タイムライン		- x>I
_		アドイン		グラフ	<u> </u>	ー スパークライン	フィルター	リンクコン	x>1
A2		🗸 🖍 処理年月							
	A	ドボットテーブルの作成		? X	E	F		G	
_1	一理年月 事業				代理店名	- 顧客コー	ド顧	客名	
_(30/01 000000	分析するデータを選択してください。				0000000026	秋〇 冬〇		
3	H30/01 000000	● テーブルまたは範囲を選択(<u>S</u>)				0000000026	秋〇 冬〇		
4	H30/01 000000	テーブル/範囲(工): 売什実	e明細!sA:sDY	Ť		0000000026	秋〇 冬〇		
5	H30/01 000000		and the state of			0000000003	岩国 △三		
6	H30/01 000000	○外部テーダ ワースを使用(<u>し</u>)				0000000003	岩国 △三		
7	H30/01 000000	接続の選択(C)				0000000003	岩国 △三		
8	H30/01 000000					0000000014	岩国 なな(>	
9	H30/01 000000	○ このブックのデータ モデルを使用する	5(D)			0000000001	宇部 △一		
10	H30/01 000000					0000000001	宇部 △一		
11	H30/01 000000	ヒハットナーノル レハートを配置9 る場所	を選択してください。			0000000001	宇部 △一		
12	H30/01 000000	④ 新規ワークシート(N)				0000000044	浦〇 〇〇	憓	
13	H30/01 000000	○ 既存のワークシート(E)				0000000021	大分 翔〇		
14	H30/01 000000	場所(L):		Ť		0000000021	大分 翔〇		
15	H30/01 000000					0000000021	大分 翔〇		
16	H30/01 000000	複数のテーブルを分析するかどうかを選択	τ			0000000021	大分 翔〇		
17	H30/01 000000	🗌 このデータをデータ モデルに追加する	5(<u>M</u>)		社レンタル販売	000000028	大阪 〇美	子	
18	H30/01 000000			at a start	社レンタル販売	000000028	大阪 〇美	子	
19	H30/01 000000		UK	+7201	社レンタル販売	000000028	大阪 〇美	子	
20	H30/01 000000	0001 株式会社レッツ・レ	マタル 0000000002	有限会	社レンタル販売	000000028	大阪 〇美	子	

ア:表の左上部をクリックすることで、全選択された 状態となります。 ※全行が選択されたグレー背景色となります。

イ:挿入タブを選択してください。

ウ: 画面の左上部にある「ピボットテーブル」部分を クリックし、その結果表示されるメッセージには 「OK」で応答してください。

↓以下のようなピボットテーブルの処理画面が表示されます。



※次ページの通りに設定願います。





■問6 モニタリング、メンテナンスの頻度 / 1.貸与件数について → 以下の表についての抽出方法

事業所において種目別に最も貸与件数が多い1商品(令和元年度分)について、平成31年4月~令和2年 3月の実績について回答してください。

	TAISコード又は届出 コード	延べ貸出月数(※)	新規利用開始の利用 者数(実人数)	利用を終了した利 用者数(実人数)	(サービスコード)
(1) 車いす		月	人	人	171001
(2) 特殊寝台		月	人	人	171003
(3) 手すり		月	人	人	171007
(4) 歩行器		月	人	人	171009
(5) 歩行補助つえ		月	人	٨	171010

※延べ貸出月数:利用者別貸出月数の合計(利用者30人にそれぞれ4か月貸与 = 120月)

貸出月数は、1か月分の介護保険請求を行った場合のみを対象(1か月に満たないもは含めない)とする。

 ケアレンツでは、このような資料を作成することを目的としていないため、作成するためには非常に複雑なエクセル操作が必要となりますことを予め、 ご了承ください。

①「売上/仕入実績」タブの「売仕実績」を起動してください。

< メインメニュー ×	売仕実結検索 🗶
処理年月 *	H31/4 T - R2/3 T
提供年月	H31/4 • - R2/3 •
伝票表示	●最新伝票のみ ○全伝票
顧客コード	◎ ◇ 検索条件は、処理年月と提供年月のみとします。
顧客名	
顧客名力ナ	※ラ回は美禎についての調査ですので、休止未訂上は味外しよす。
顧客識別	●全て ◎直販願客 ◎ 代理店願客
事業所	T
代理店	T
担当者	T
顧客保険/一般	T
契約担当者	×
居宅コード	Q
居宅名	
表示順	顧客名力ナ(昇順) ▼
Q検索 量エクセル	◆CSV出力 ダクリア t *閉じる

※対象範囲が一年間ですので、検索結果が10,000行を超える可能性があります。超えた場合はエクセル出力することができません。 <u>件数が多い事業所様は、「エクセル」ではなく「CSV出力」を行ってください。</u>保存結果のCSVファイルの拡張子を「xlsx」に変更することで エクセルで開くことができ、後続の処理を行うことができます。

②表示結果のエクセルから、不要な列を削除し、下表の列構成としてください。

A	A	В	С	D	E	F	G	Н	Ι
1	顧客コート	例外区分名	サービスコード	サービス内容	TAIS⊐ — F	保険一般区分名	レンタル開始日	レンタル終了日	売上計算区分名
2	0000000026		1007	手すり貸与	00009-000003	保険	H28/06/25		
З	0000000026		1003	特殊寝台貸与	00002-000010	保険	H30/06/20		
4	0000000026		1004	特殊寝台付属品貸与	00002-0001 00	保険	H30/06/20		
5	0000000026		1004	特殊寝台付属品貸与	00002-000300	保険	H30/06/20		
6	0000000026		1004	特殊寝台付属品貸与	00002-000300	保険	H30/06/20		
7	0000000026		1 001	車いす貸与	00004-000013	保険	H30/10/01		
8	0000000026		1010	歩行補助つえ貸与	00066-000069	保険	H30/10/01		

③次に、不要な行を削除します。非表示たけではピボットテーブルでの集計対象から除外することができません。お手数ですが、確実に行削除願います。
 ・B列「例外区分名」
 は、フィルタで空白以外(返戻、請求保留、過誤等)を表示させ、すべて行削除してください。

- •C列「サービスコード」は、フィルタで指定されている値(1001/1003/1007/1009/1010)以外を表示させ、すべて行削除してください。
- F列「保険一般区分名」は、フィルタで一般を表示させ、すべて行削除してください。
- ・ | 列「売上計算区分名」は、フィルタで半額、未計上を表示させ、すべて行削除してください。

※一つ目の削除後に、フィルタで残した値を再選択したうえで、次項目の削除を行うようにしてください。

④表の加工が終了したら、前項と同様にピボットテーブル機能を起動します。

ファ・	1ル ホ	ーム挿入	ページ レイア	ウト 数式	データ	校閲	表示	ヘルプ	♀ 実行した	しい作
ピオ	よ し で ブル ど ボット あ 。 ジャト あ 。 ま ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	マーブル ホテーブル		告 アドインを入手 ◯ 個人用アドイン		■? ■ おすすめ ダ グラフ ■	· • • •		ビボットグラフ マ	ال سح
	7	ーブル		アドイン			グ	57	5	- শ
A2		: ×	f_x	顧客コー	۴					
		A	в	С			D		E	
1	顧客:	コー 🖃 例タ	区分纪	レービスコー	- 🗖	サーヒ	ス内容			
2	000000	0026	10	~	手は	司督与	_	00	009-00000	3
З	000000	ピボットテーブルの	作成			?	×	00	002-00001	0
4	000000	分析するデータをi	選択してください。					00	004-00001:	3
5	000000	(a) = -tu ≠tu						00	066-00006	9
6	000000		は見てていていていていていていていていていています。				_	00	007-01 009	0
7	000000	テーブル	/範囲(工): 売	仕実績明細(2)	!\$A:\$I		1	00	002-00001	0
8	000000	○ 外部データ	ソースを使用(<u>U</u>)	· · · · · ·				00	002-11001	0
9	000000	1在4吉の)強招(C)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				00	009-00000	3
10	000000	33(4)00	/##J/((C)					00	007-01 009	0
11	000000	接続名:	:		\			00	066-00032	0
12	000000	 このフックのラ 	アータ モデルを使用	193(D)	1			00	009-00000	3
13	000000	ピボットテーブル レ	ポートを配置する	場所を選択してく	Ez /			00	007-00000	2
14	000000	● 新規ワークミ	2-1-(N)					00	002-00001	0
15	000000		52					00	055-00007:	2
16	000000							00	004-00001:	3
17	000000	場所(<u>L</u>)):				Ť	00	002-00001	0
18	000000	複数のテーブルを	分析するかどうかを	選択				00	007-00000	1
19	000000		データエデルに追	mする(M)				00	002-11001	0
20	000000	<u> </u>		n a.o(<u>i.i</u>)	•	_		00	002-00001	0
21	000000				OK	キャン	tzik 🛛	00	066-00032	0
22	000000	0002		U	-1-0	·		00	066-00032	0

・表の全選択 → 挿入タブ表示 → ピボットテーブルをクリック → メッセージ表示
 に対して「OK」で応答してください。

⑤まずは、サービス種目別に貸与件数が一番多い商品(=TAISコード)を調べます。

	A	В	С	D	E		ピボットニーブル のフィールド 🔹 🗙
0						-	こ バットナーノルのノイールト
3	行ラベル・・・	個数 / 顧客コード					レポートに追加するフィールドを選択してください:
4	⊟1001	122					
5	00002-0001 05	9					
6	00002-110010	71					
7	00004-000013	17					
8	00066-000320	25					□ 例外区分名
9	⊟1 <u>003</u>	118					☑ サービスコード
10	00002-000010	118					□ サービス内容
11	⊡1 007	137					✓ TAIS⊐−ド
12	00007-000001	17					□ 保険一般区分名
13	00007-000002	20					□ レンタル開始日
14	00009-000003	60					□ レンタル終了日
15	00055-000072	36					□ 売上計算区分名
16	11111-222222	4					
17	□1009	59					その他のテーブル
18	00007-010090	52					
19	00125-000011	7					次のホックス間でフィールトをトラックしてくたさい:
20	□1010	12					
21	00066-000069	12					
22	(空日)						
23	(오비) 쌍타	110					
24	66 0	440				-	
20						- 1	
20						-	
28						-	≡ 行
29							サービスコード ▼ 個数 / 顧客コード ▼
30						11	TAIS⊐−F ▼
31							
32						τL	
02							

- (ア)の領域から「サービスコード」、「TAISコード」を
 (イ)行欄にドラッグします。
- (ア)の領域から「顧客コード」をドラッグします。
- ・左側に、サービスコード毎のTAISコード別に顧客数が 集計されます。
- (エ)サービスコードは、前項で指定された値だけに絞り こまれてることが確認できます。

 ^{*}1001^{*}:車いす貸与
 ^{*}1003^{**}:特殊寝台貸与
 ^{*}1007^{**}:手すり貸与
 ^{*}1009^{**}:歩行器貸与
 ^{*}1010^{**}:歩行補助つえ貸与
 ^{*}1010^{**}:歩行補助つえ貸与
 ^{*}1010^{**}:

・この操作で、対象期間(令和元年度)中の実績において、指定されたサービス毎の貸与数が一番多い商品(=TAISコード)を調べることができました。 ※あとの処理の中で、抽出する際に使用しますので、この結果を印刷しておいてください。

⑥ピボットテーブル処理の元となったシートに戻り、以下のように加工してください。

A	A	С	E	G	Н	J	К	L	M
1	顧客コード	サービスコート	tais⊐ — F	レンタル開始日	レンタル終了日	終了日	全維続	新規年月	終了年月
2	0000000026	1007	00009-000003	2016/6/25					
З	0000000026	1003	00002-000010	2018/6/20					
4	0000000026	1 001	00004-000013	2018/10/1					
5	0000000026	1010	00066-000069	2018/10/1					
6	0000000014	1009	00007-010090	2018/10/1					
7	0000000041	1003	00002-000010	2019/8/3					
8	0000000044	1 001	00002-110010	2019/1/22					
9	0000000021	1007	00009-000003	2011/6/1					
10	0000000021	1009	00007-010090	2018/10/1					
11	0000000070	1 001	00066-000320	2018/12/2	2020/4/30				

- G列「レンタル開始日」とH列「レンタル終了日」は セルの書式設定で、西暦表示に変更してください。
 - J列からM列を左表のように追加して、K列以外は セルの書式設定で日付の西暦表示としてください。 K列は標準のままで大丈夫です。

※列構成につきましても、一部を非表示とし使用する項目だけの状態としていますので、ご注意ください。

⑦J列「終了日」は、レンタル終了日が空白(契約中)か指定期間外の時、2020/3/31とし、そうでない時は、元のレンタル終了日をセットします。

$\times \checkmark f_x$	=IF(H2>DATE(2020,3,31),DATE(2020,3,31),IF(H2="",DATE(2020,3,31),H2))								
С	E	G	Н	J	К				
サービスコード	TAIS⊐ — F	レンタル開始日	レンタル終了日	終了日	全維続				
007	00009-000003	2016/6/25		2020/3/31					
003	00002-000010	2018/6/20		2020/3/31					
1001	00004-000013	2018/10/1		2020/3/31					

J2セルに以下の計算式を入力し、全行に複写してください。

=IF (H2>DATE (2020, 3, 31), DATE (2020, 3, 31), IF (H2="", DATE (2020, 3, 31), H2))

・実行後、正しく設定されていることを確認してください。

⑧次に、全期間が継続中の行は、延べ貸出月数が12ヵ月ですので、K列「全継続」に12をセットします。

$\times \checkmark f_x$	=IF(G2 <date(< th=""><th>2019,4,1),IF(H2=</th><th>″″,12,IF(H2>DATE(</th><th>(2020,3,31),1:</th><th>2,0)),0)</th></date(<>	2019,4,1),IF(H2=	″″,12,IF(H2>DATE((2020,3,31),1:	2,0)),0)
С	E	G	Н	J	К
サービスコード	TAIS⊐ — F	レンタル開始日	レンタル終了日	終了日	全維続
1007	00009-000003	2016/6/25		2020/3/31	12
1003	00002-000010	2018/6/20		2020/3/31	12
1001	00004-000013	2018/10/1		2020/3/31	12
1010	00066-000069	2018/10/1		2020/3/31	12
1009	00007-010090	2018/10/1		2020/3/31	12
1003	00002-000010	2019/8/3		2020/3/31	0
1 001	00002-110010	2019/1/22		2020/3/31	12
1007	00009-000003	2011/6/1		2020/3/31	12
1009	00007-010090	2018/10/1		2020/3/31	12
1 001	00066-000320	2018/12/2	2020/4/30	2020/3/31	12
1007	00009-000003	2019/7/15		2020/3/31	0

・K2セルに以下の計算式を入力し、全行に複写してください。

=IF (G2<DATE (2019, 4, 1), IF (H2="", 12, IF (H2>DATE (2020, 3, 31), 12, 0)), 0)

・実行後、正しく設定されていることを確認してください。
 ト> 12とセットされた行は、ずっと継続中(延べ貸与月数が12)と言えます。
 ト> Oがセットされた行は、対象期間内に開始しているかあるいは終了していると言えます。

⑨次に、⑧で求めた全期間が継続中以外の行について、開始日からL列「新規年月」を、終了日からM列「終了年月」を求めます。

L2	▼ 1	$\times \checkmark f_x$	=IF(K2<>12,IF(G2 <date(2019,4,1),date(2019,4,1),g2),"")< th=""></date(2019,4,1),date(2019,4,1),g2),"")<>					
A	E	G	н ј к			L M		
1	TAIS⊐ — F	レンタル開始日	レンタル終了日	終了日	全維続	新規年月	終了年月	
2	00009-000003	2016/6/25		2020/3/31	12	<u> </u>		
З	00002-000010	2018/6/20		2020/3/31	12			
4	00004-000013	2018/10/1		2020/3/31	12			
5	00066-000069	2018/10/1		2020/3/31	12			
6	00007-010090	2018/10/1		2020/3/31	12			
7	00002-000010	2019/8/3		2020/3/31	0	2019/8/3	2020/3/31	
8	00002-110010	2019/1/22		2020/3/31	12			
9	00009-000003	2011/6/1		2020/3/31	12			
10	00007-010090	2018/10/1		2020/3/31	12			
11	00066-000320	2018/12/2	2020/4/30	2020/3/31	12			
12	00009-000003	2019/7/15		2020/3/31	0	2019/7/15	2020/3/31	
13	00007-000002	2019/7/15		2020/3/31	0	2019/7/15	2020/3/31	
14	00002-000010	2018/4/16		2020/3/31	12			
15	00055-000072	2020/2/20		2020/3/31	0	2020/2/20	2020/3/31	
16	00004-000013	2020/2/20		2020/3/31	0	2020/2/20	2020/3/31	
17	00002-000010	2016/4/1		2020/3/31	12			
18	00007-000001	2019/8/1		2020/3/31	0	2019/8/1	2020/3/31	
19	00002-110010	2020/3/17	2020/3/17	2020/3/17	0	2020/3/17	2020/3/17	

- L2セルに以下の計算式を入力し、全行に複写してください。
 =IF(K2<>12, IF(G2<DATE(2019, 4, 1), DATE(2019, 4, 1), G2), "")
- M2セルに以下の計算式を入力し、全行に複写してください。
 =IF(K2<>12, J2, "")

※延べ月数の計算を簡単にするための措置です。

⑩対象期間内の延べ月数を計算します。

N2 🔹 i 🗙 🖌 🏂			=IFERROR(D	ATEDIF(L2,M2,	″∦″)+1,″″)	
A	Н	J	к	L	М	N
1	レンタル終了日	終了日	全維続	新規年月	終了年月	延べ月数
2		2020/3/31	12			
З		2020/3/31	12			
4		2020/3/31	12			
5		2020/3/31	12			
6		2020/3/31	12			
7		2020/3/31	0	2019/8/3	2020/3/31	8
8		2020/3/31	12			
9		2020/3/31	12			
10		2020/3/31	12			
11	2020/4/30	2020/3/31	12			
12		2020/3/31	0	2019/7/15	2020/3/31	9
13		2020/3/31	0	2019/7/15	2020/3/31	9
14		2020/3/31	12			
15		2020/3/31	0	2020/2/20	2020/3/31	2
16		2020/3/31	0	2020/2/20	2020/3/31	2
17		2020/3/31	12			
18		2020/3/31	0	2019/8/1	2020/3/31	8
19	2020/3/17	2020/3/17	0	2020/3/17	2020/3/17	1

• N列「延べ月数」というセルを追加し、以下の計算式を入力後、 全行に複写してください。

=IFERROR (DATEDIF (L2, M2, "M") +1, "")

・同月解約も一ヶ月として処理します。

12新規の延べ人数、終了の延べ人数を求めます。

$\langle \sqrt{f_x} \rangle$						
J	К	L	М	N	0	Р
終了日	全維続	新規年月	終了年月	延べ月数	新規人数	終了人數
2020/3/31	12				0	(
2020/3/31	12				0	. (
2020/3/31	12				0	(
2020/3/31	12				0	(
2020/3/31	12				0	(
2020/3/31	0	2019/8/3	2020/3/31	8	1	(
2020/3/31	12				0	(
2020/3/31	12				0	(
2020/3/31	12				0	(
2020/3/31	12				0	(
2020/3/31	0	2019/7/15	2020/3/31	9	1	(
2020/3/31	0	2019/7/15	2020/3/31	9	1	(
2020/3/31	12				0	(
2020/3/31	0	2020/2/20	2020/3/31	2	1	(
2020/3/31	0	2020/2/20	2020/3/31	2	1	(
2020/3/31	12				0	(
2020/3/31	0	2019/8/1	2020/3/31	8	1	(
2020/3/17	0	2020/3/17	2020/3/17	1	1	1

• O列「新規人数」、P列「終了人数」というセルを追加します。

• O列には以下の計算式を入力後、全行に複写してください。

=IF (L2<>"", IF (G2>DATE (2019, 3, 31), 1, 0), 0)

• P列には以下の計算式を入力後、全行に複写してください。

=IF (H2<>"", IF (H2<DATE (2020, 3, 31), 1, 0), 0)

※同月解約のとき、月数は1、新規人数、終了人数も1となります。

※ここ迄の処理で、延べ貸与月数と、新規及び終了の数を求めるベースデータが完成したこととなります。 また、調査表には実人数となっていますが、今回の手順ではあくまで延べ人数としてしか集計することはできません。ご了承ください。

③TAISコードの絞り込みによる最終調整 → 当処理をサービス別に五回操作することで完成です。

-												
1	A	С	E	G	Н	J	К	L	M	N	0	Р
1	顧客コー 💌	サービスコー 🗾	TAIS 🗆 🛏 🖡 🖅	レンタル開始 🖃	レンタル終了 💌	終了日 🔽	全維続▼	新規年月 🔽	終了年月 💌	延べ月素	新規人数▼	終了人數▼
8	0000000044	1 001	00002-110010	2019/1/22		2020/3/31	12				0	0
19	0000000071	1 001	00002-110010	2020/3/17	2020/3/17	2020/3/17	0	2020/3/17	2020/3/17	1	1	1
29	0000000024	1 001	00002-110010	2019/8/17		2020/3/31	0	2019/8/17	2020/3/31	8	1	0
31	0000000007	1 001	00002-110010	2016/4/15		2020/3/31	12				0	0
34	0000000072	1 001	00002-110010	2019/8/29		2020/3/31	0	2019/8/29	2020/3/31	8	1	0
48	0000000074	1001	00002-110010	2019/7/20		2020/3/31	0	2019/7/20	2020/3/31	9	1	0
50	0000000051	1001	00002-110010	2018/4/1		2020/3/31	12				0	0
52	0000000051	1 001	00002-110010	2018/5/1		2020/3/31	12				0	0
59	0000000044	1001	00002-110010	2019/1/22		2020/3/31	12				0	0

・C列「サービスコード」を一つ指定します。ここでは ~1001 ~ とします。

- ・E列「TAISコード」を、先に求めた一番貸与件数の多いTAISだけとします。ここでは ^{100002-110010¹ とします。}
- •フィルター後、K列の合計とN列の合計が「延べ貸与月数」、O列が「新規利用開始の利用者数」、P列が「利用を終了した利用者数」となりますので、調査表に転記してください。

	TAISコード又は届出		新規利用開始の利用	利用を終了した利	
	コード	四个真正力数(※)	者数(実人数)	用者数(実人数)	
(1) 車いす		月	人	لر ا	
(2) 特殊寝台		月	λ.	人 人	
(3) 手すり		月	λ.	人	
(4) 步行器		月	人	人 人	
(5) 歩行補助つえ		月	人 人	人 人	

・以下、あと4つのサービスコード別にフィルターで絞り込み、数値を求めてください。